in 名古屋

第82回

全国産業安全衛生大会

大会テーマ

名古屋の地で掲げよう　安全・健康の旗印

開催期間：令和5年 9月 27日(水) ～ 29日(金)

会　　場：ポートメッセなごや（愛知県名古屋市港区）

参加費：
一　　　　般　1名　16,500円　(税込)
中災防賛助会員　1名　8,250円　(税込)

同時開催：緑十字展 2023 in 名古屋（入場無料）
働く人の安心づくりフェア

大会サブテーマ

『リスクアセスメントを全国に広げよう』

化学物質の自律的管理が求められる等、現在リスクアセスメントの重要性は急速に高まっています。

愛知県では、長年に渡りリスクアセスメントの普及に重点的に取り組んでおり、その成果を参加者の皆さまと共有してリスクアセスメントの正しい手法を全国に広げる大会にしたいと考えています。

大会内では、
目玉イベントを開催
（裏面参照）

主　　催　中央労働災害防止協会

協　　力　公益社団法人愛知労働基準協会 ・ 愛知県下地区労働基準協会

協　　賛　建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会
港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

後　　援　厚生労働省、愛知県、名古屋市ほか

1 one

シンポジウム 「安全経営あいち®」開催

＜ 基調講演 ＞

愛知労働局が提唱する「安全経営あいち®」

労働基準部 安全課長　濵田　勉　氏

＜ パネルディスカッション ＞

「PQCDSMEは、ひとつにできる」

（モデレーター／濵田安全課長）

愛知労働局労働基準部

安全課長　**濵 田　勉**　氏

＜ 略　歴 ＞

安全という重いテーマだからこそ、「伝える」ことでなく「伝わる」ことへのこだわりをもった講演を生涯のテーマとし、過去講演回数450回、聴講者72,000人以上。著書に『安全はマネジメント』『リスクアセスメント～安全の「見える化」～』等

2 two

化学物質の自律的管理に係る講演など

＜ 厚生労働省幹部による特別報告 ＞

新たな化学物質規制の円滑な実施に向けて

＜ パネルディスカッション ＞

化学物質の自律的な管理に向けた保護具対策

＜ 特別講演 ＞

「化学物質の自律的な管理、何から始める？」

講 師

城 内　博　氏

独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター センター長

＜ 略　歴 ＞

国際連合GHS専門家委員会 日本代表

2019年厚生労働省「職場における化学物質管理の今後のあり方に関する検討会」座長（2019年～2021年）など歴任

3 three

安全経営あいち「のぞいてみよう 企業価値向上実例集」展示

全国大会と同時開催される『 緑 十 字 展 2023 in 名古屋 』では、**「安全経営～リスクアセスメントを通じて PQCDSMEは ひ と つ に で き る ～ 」**の提唱のもと、県内企業の様々な改善事例から企業価値向上のヒントを提供します。

のぞいてみよう 企業価値向上実例集

4 four

県下労働基準協会による労働劇 上演

パワハラ防止劇

『大事な社員を会社嫌いにさせないために』

パワハラによる労働災害防止を労働劇により分かりやすく伝えます。

POINT

前回の愛知大会(平成27年)で立ち見を含め観客数1,800人を動員して話題となった伝説の労働劇を再び上演！